

(資 料 提 供)
令和8年8月7日(金)
カーボンニュートラル推進課 佐藤、加藤
076-225-1454 (内)4211

中小事業者向け脱炭素化伴走支援プログラムの参加事業者の募集開始について

標記の脱炭素化伴走支援プログラムについて、参加事業者の募集を本日から開始したので、下記のとおりお知らせします。

記

1 対 象

県内に本社又は主たる事業所を有する事業者

2 募 集 期 間

令和8年8月7日(金)から令和8年11月30日(月)まで
※支援予定数の上限に達し次第、申込受付を終了

3 支援予定数

55社

4 参 加 費

無料

5 支 援 概 要

実効性あるノウハウや専門性を持つ金融機関と県が連携し、設備導入や業務改善までワンストップで伴走支援します。

<プログラムの流れ>

- (1) 二酸化炭素排出量の見える化支援
- (2) 削減目標の設定
- (3) 削減策の提案
- (4) ソリューションを持つ企業等とのマッチング・実行支援

詳細はチラシをご参照ください。

6 申 込 方 法

県の脱炭素総合サポート窓口のホームページからお申し込みください。

<<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/ontai/zerocarbon/zerocarbon.html>>

令和8年度
中小事業者向け 脱炭素化伴走支援プログラム

支援予定数

55社

参加費
ゼロ

脱炭素を、次の成長投資へ

産業界では、サプライチェーン全体の脱炭素化が国際的に重要視されるとともに、エネルギーコストも年々増加していることから、脱炭素化・エネルギー使用量削減の取組は、今後の取引継続・拡大に向けた喫緊の課題となっています。このプログラムでは、石川県と金融機関等が連携して、脱炭素化の第一歩となる二酸化炭素排出量の見える化から、削減計画の策定・実行を支援します。

事業者様の脱炭素化を金融機関がワンストップで伴走支援

こんなご関心・お悩みごはありませんか？



何から始めれば
よいかわからない



電気代・燃料代を
削減したい



取引先から二酸化炭素
排出量の算定を求められた



将来を見据えた
設備投資を検討したい



補助金や制度を
うまく活用したい



環境認証や
情報開示に対応したい

課題解決で…コスト削減、製品付加価値・企業価値の向上を目指しませんか？

プログラムの流れ

実効性あるノウハウと専門性で、脱炭素経営の実践を支援します。

01

二酸化炭素排出量の
見える化支援



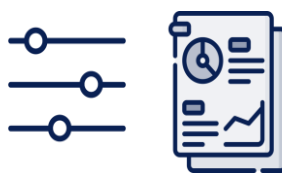
02

削減目標の設定



03

削減策の提案



04

ソリューションを持つ企業等との
マッチング・実行支援



石川県と北國銀行・北陸銀行が連携して支援します。



支援内容の詳細

二酸化炭素排出量の見える化支援



- 見える化ツールの提供・活用サポート
 - 提供期間：支援開始から6か月間
 - 算定対象範囲：Scope1・2
- ※燃料等による直接排出と購入電力による間接排出

削減目標の設定



見える化支援の算定結果に基づき、削減目標とロードマップを提案

削減策の提案



- 運用改善や設備更新による省エネ等、二酸化炭素排出量の削減策を提案
- 削減策の実行に向けて、優先順位や投資対効果の整理等を支援

ソリューションを持つ企業とのマッチング・実行支援



- ソリューションを持つ企業等とのマッチングイベントや、個別のマッチング等を通じて、省エネに向けた診断や運用改善、設備更新、再エネの活用などを支援



(ソリューションの例)

- ・エア漏れ診断
- ・空調のピーク電力管理
- ・初期投資不要型の太陽光発電 など

脱炭素マッチングイベント

ソリューションを持つ企業等が集まり、サービスや製品、取組を紹介＆個別相談にも対応



第一回：10月8日（木）
@金沢港クルーズターミナル



第二回：1～2月予定

中小事業者向け脱炭素化伴走支援プログラム 概要

- 対象：石川県内に本社または主たる事業所を有する事業者
 - 支援予定数：55社
 - 参加費：無料
 - お申込み：県の脱炭素総合サポート窓口のホームページからお申し込みください
- ※ 詳細は下記の二次元コード又はURLから県ホームページをご参照ください。

【お問合せ】

石川県生活環境部カーボンニュートラル推進課
TEL:076-225-1469
E-mail: cn2@pref.ishikawa.lg.jp

脱炭素総合サポート窓口

まずはお気軽にお問い合わせください！！

石川県では、2050年カーボンニュートラルの実現を目指し、県内事業者による脱炭素化の取組を加速させるため、脱炭素総合サポート窓口を設置しています。中小事業者向け脱炭素化伴走支援プログラムの参加申込みのほか、脱炭素化に向けた取組や課題に対する相談を無料で受け付けていますので、お気軽にご相談ください。



取引先から二酸化炭素排出量の算定を求められたらどうすれば良い？

これから脱炭素経営に取り組んでいきたいが、何から手を付ければ良い？

設備更新のタイミングで、省エネ機器に替えたい

【ご相談】

県ホームページのWEBフォームまたは下記電話番号で受け付けています

・脱炭素総合サポート窓口 県ホームページ
<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/ontai/zerocarbon/zerocarbon.html>

読取用 二次元コード⇒



・TEL：03-6722-6301（平日9:00～17:00）
電話対応：株式会社Sustech